

高齢者総合センター大規模改修及び 高齢者総合センター・障害者福祉センター仮施設設置に係る今後の予定について

経年により施設の老朽化が進む高齢者総合センターについて、公共施設等総合管理計画に基づき、大規模改修を実施して施設の長寿命化を行う必要がある。事業継続を図りながら市民利用等の影響を最小限に留めるため、令和2年度に第2期公共施設等総合管理計画改定における重点プロジェクトに位置付け、大規模改修に向けて検討を行った。今後の事業概要については以下のとおり予定している。

1 高齢者総合センター大規模改修について

(1) 高齢者総合センターの概要

平成5（1993）年に竣工した武蔵野市立高齢者総合センターは、「在宅介護・地域包括支援センター」、「デイサービスセンター」、「住宅改修・福祉用具相談支援センター」及び「社会活動センター」の4つの機能を持ち、開設当初から高齢者のための中核的施設としての役割を果たしている。

(2) 大規模改修の概要

開設から約30年が経過し、建物及び付属設備の経年劣化が進んでいることから、予防保全に基づく大規模改修工事を行う。主な工事内容として、給排水設備更新工事、電気設備更新工事、外壁面改修工事、屋上防水工事、内装改修工事等を予定している。大規模改修工事にあたっては、1年間程度の休館を伴うため、上記保全工事に併せて以下の事業課題を解決するための工事を実施する。

(3) 事業課題への対応

ア 社会情勢の変化や高齢化の進展により必要となる設備が大きく変化している状況を踏まえ、開設後30年の変化に対応するとともに、利用者のニーズに対応した改修を行う。

イ フリースペースが3階にあることの施設管理上の難しさを解消するため、1階と3階のレイアウト変更を実施する。

(4) その他

今後、高齢者総合センターの利用者へ工事期間中の移転及び休止に関するスケジュールについて周知を行うことを予定している。

2 高齢者総合センター・障害者福祉センター仮施設の設置について

高齢者総合センター及び障害者福祉センターは大規模改修等の工事期間に仮施設を設置し、連続して使用することで仮設費用の低減を図りながら大規模改修等を行う。

(1) 仮施設の概要

ア 敷地概要

名称/現況	旧中町自転車保管所/更地	地積	2,097.80㎡
地番	中町2-2968-1他	用途地域	第一種低層住居専用地域
案内図		建蔽率/容積率	50%/100%
		許容床面積	1,048.9㎡/2,097.80㎡

イ 建物概要 (予定)

建築面積：1,036.80㎡、階数：1階建、構造：軽量鉄骨ブレース構造

機能：<高齢者総合センター>

在宅介護・地域包括支援センター、デイサービスセンター及び住宅改修・福祉用具相談支援センター

※社会活動センターは休止

<障害者福祉センター>

通所支援部門、相談支援部門、生活介護事業、児童発達支援事業及び放課後児童健全育成事業

3 高齢者総合センターに係る今後のスケジュール

令和5(2023)年度	高齢者総合センター大規模改修工事実施設計
令和5(2023)年度～6(2024)年度	仮設建物設置工事、仮設建物への移転
令和6(2024)年度～7(2025)年度	高齢者総合センター大規模改修工事
令和7(2025)年度秋頃	高齢者総合センターへの移転、使用開始

■高齢者総合センター及び障害者福祉センター大規模改修等に係る事業スケジュール

	R5	R6	R7	R8	R9	R10
高齢者総合センター	実施設計	大規模改修工事			高齢者総合センター使用開始	
障害者福祉センター	基本設計	実施設計		既存建物解体工事 新築工事		使用開始
仮設建物 (旧中町自転車保管所)	リース契約 仮設設計 確認申請等	仮設建物 設置工事	高齢者総合センター 仮施設利用	転用 工事	障害者福祉センター 仮施設利用	仮設建物 解体
	設置関連工事					